

人のうごき

平成21年9月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

広谷 秋翔^{しゅうと}くん (亮仁・留美子) 幸町
 成澤 祖心^{そしん}くん (弘毅・淳子) 南町
 佐々木 麦^{むぎ}ちゃん (正志・聡絵) 寿町

ごけっこん

宮崎 紀聡^{きそう}さん 丸林 あい子^{あいこ}さん 南4の4
 高橋 正樹^{まさき}さん 佐藤 愛実^{あいみ}さん 幸町
 尾崎 巧^{たくま}さん 相馬 しのぶ^{しのぶ}さん 栄町

おくやみ

平向 千夜子^{ちやこ}さん 79歳 港町
 佐々木 操^{ささ}さん 76歳 南3の1
 甲谷 トリ^{とり}さん 96歳 南4の3
 高田 恭子^{きょうこ}さん 72歳 南6の1
 村上 正市^{まさいち}さん 78歳 北大通2
 中村 節男^{せつお}さん 67歳 北町
 白幡 庄次^{しやうじ}さん 65歳 幸町
 工藤 ムメ^{むめ}さん 96歳 栄町
 寺井 貞^{さだ}さん 96歳 栄町
 吉田 花^{はな}さん 94歳 栄町
 杉本 武義^{ぶぎ}さん 91歳 栄町
 杉野 石松^{いしむね}さん 89歳 寿町
 笹村 光夫^{みつお}さん 83歳 天売
 齊藤 廣子^{ひろこ}さん 65歳 焼尻

人口と世帯数(9月末)

人口	8,284人	(-18)
男	3,950人	(-8)
女	4,334人	(-10)
世帯数	3,907世帯	(-1)

()は前月比



羽小児童による稲刈り体験(写真:広報担当)

今月の表紙

中央公民館図書室の「今月の新刊」の頁を、「図書室だより」と変更しました。「図書室でこんなことやってるよ」「こんな情報もあるよ」などといった、いろいろな話題もお届けしていく予定です。

さて、今月の表紙は羽幌小学校5年生の稲刈り体験の様子です。

この夏の天候不順で例年より実りが少なかったとはいえ、田んぼは一面の黄金色。子どもたちは、収穫の喜びや農家の方への感謝の気持ちを実感していたようです。ポトリと落ちた稲の一束、米粒一粒にも「もったいないから拾おう」「踏んづけるなよ」という声があったり、作業を進めるうちに、互いに協力しあっていたのが印象的でした。

羽幌産の新米が町に回る季節です。ピカピカの新米には格別の味がありますよね。もう味わいましたか?(M)

編集後記

旧暦で10月は冬の始まり。朝晩の冷え込みからも季節の移り変わりを感ずるようになりましたね。

さて、旧暦の代表的な行事といえは月見を連想します。月見とは旧暦の8月15日(今年は10月3日)に月を鑑賞する行事で、十五夜とも呼ばれ、お団子やサトイモ、ススキなどをお供えして月を眺めます。日本で広まったのは江戸時代で、農作物をお供えしたことから豊作の感謝を祈願したと考えられています。

では、十五夜とは別にもう一つ日本の独自の風習があるのをご存じですか。旧暦9月13日の夜も美しい月であるため「十三夜」と呼ばれ、枝豆や栗を供えて月を鑑賞するそうです。今年は10月30日。十三夜の夜は晴れることが多いといわれていますので、きれいな月が見られるかもしれませんね。(Y)

